

令和 7 年 度

ケアハウス リバーサイド 事業計画書

社会福祉法人 旭川聖会

1. 基本方針

ケアハウスでの生活が豊かなものになるよう、職員は入居者一人一人のプライバシーを尊重しつつも、目を配り、体調の変化や施設内外の安全に気を配りながら、自立生活のサポートを行う。入居者はもとより、そのご家族にとっても安心な住環境たるべく、職員は一致協力して援助を行う。

2. 重点目標

- (1) 入居者の施設内の生活に変化と、潤いをもたらすように努める。
- (2) 入居者の健康状態に気を配るとともに、介護や年金、高齢者医療制度等の変化する環境に対し、情報の提供やサポートを行い、不安を取り除く事。

3. 処遇内容

- (1) 多様な入居者に対し、相談、助言等を通じて、潤いのあるケアハウス生活が送れるよう、職員による声掛けや援助に全力をつくす。

(2) 園芸活動

入居者の閉じこもり防止を兼ねて、敷地内の畑を使って「トマト」「枝豆」「トウモロコシ」等を育てて、戸外に出る機会を多くして、又、秋には収穫物を皆で食べる等の楽しみを持てるように計画する。

(3) 健康管理

年一回、入居者全員に胸部 X 線撮影を実施。疾病の予防・早期発見に努める。

今年度も並木通りクリニックの嘱託医による医療相談を実施し、今後も健康問題の払拭に努める。リハビリテーション病院への送迎も継続実施。

(4) 相談業務（苦情受付業務）

入居者や家族からの相談及び苦情には、全力で取り組む。全力で取り組む姿勢こそが、より良い施設に変えてゆく。問題解決を通じてこそ、より素晴らしい施設になる。

(5) 処遇管理

職員会議を通じ、入居者の生活状況や問題行動、病気、抱えている問題等、対処を要する人について意見交換して対応を考える。

入所者全員が身体的に徐々に衰えが出ているので、経過観察を怠らないこと。

(6) その他

- * 掃 除 共益部分の清掃は十分に行い、衛生的な住環境を入居者に提供する。建物の周辺を含めて総合的に快適な住空間を提供する。

- * お誕生日会 月 1 回開催。施設開設以来続けている行事であり、これからも入居者同士の交流の場とする。また、郷土料理等を誕生会に提供し、誕生会食に彩を添える。

- * 健康管理 事務所内に「血圧測定機」が備えてあり、入居者の健康の維持に役立っている。又、週 2 回の幼稚園児との昼食交流行事を通じ、精神的な健康管理にも寄与する。

- * 野外活動 中央図書館や近郊の大型ショッピング店への買い物ツアー、農園ファームなどへのバスハイク、サクランボ狩り等を今後も行っていき、新しい行事も模索していきたい。

- * 行 事 月 1 回のお誕生会、園児との昼食、幼稚園の運動会への参加等、地域住民との交流を通じて、社会参加への動機付けや交流をすることで、ケアハウス内での閉じこもりを防ぐ。

- * 研 修 施設長、職員は定期的に認知症、虐待防止、事故防止及び感染症対策に関わる研修会等に参加して自己研鑽に努める。栄養士も栄養管理、食中毒などの感染症予防について、日々学習し、施設内の衛生管理や入居者の健康管理に努める。